

No.35  
2008年1月1日

# いい旅



# いい仲間

発行所：(株)富士国際旅行社  
編集者：「いい旅いい仲間」編集委員会  
〒160-0022 東京都新宿区  
新宿2丁目11-7 第33宮庭ビル4階  
☎ 03-3357-3377 FAX 03-3357-3317  
E-mail：henshu@fits-tyo.com  
URL：www.fits-tyo.com  
印刷・光陽メディア(株) 発行部数・25,000部



カーニバル (ポリヴィア)



ポリヴィアの子どもたち

## 出会い<sup>2008</sup>と絆

新年あけましておめでとうございます。

2008年元旦 社員一同

### » CONTENTS

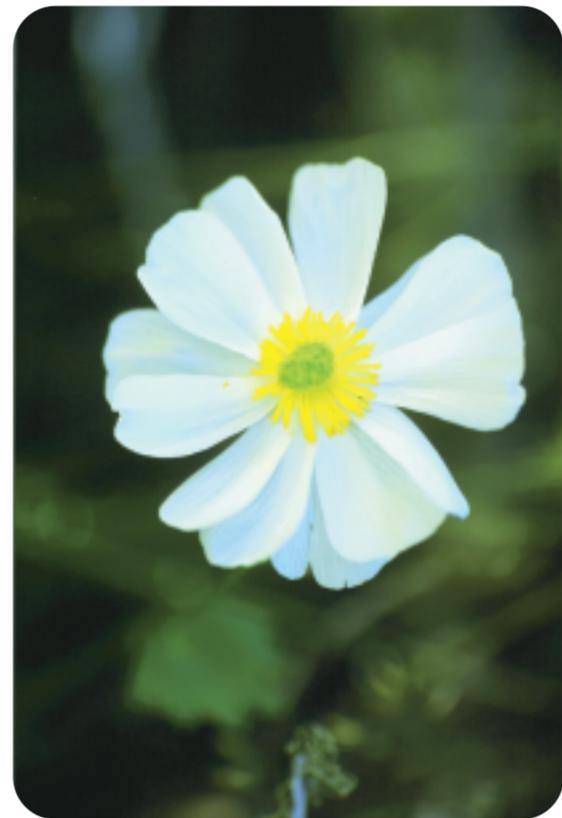
- カラーグラビア ポリヴィア ニュージーランド ……1
- ニュージーランド 郵政民営化 ……………2
- 新年のごあいさつ ……………2
- アイルランドで暮らす「心に平和のどりでを築く」国際教育の一步に ……3
- 旅へのお誘い この指とまれ! 自然の旅 テーマのある旅 ……3
- 大使館訪問 ポリヴィア Vivir Bienを目指して ……4・5
- 「世界の山々をあるく」写真コンテスト入賞作品発表 ……5
- BOOK GUIDE 「図解ドイツの歴史」「世界がキューバ医療を手本にするわけ」…5
- 遺跡ハノイ古城の地下にあった ベトナム総司令部D67ハウス ……6・7
- 旅へのお誘い アジアへの旅 ……………7
- ローマ 自由自在 ……………8

### 旅行相談コーナー開設 (個人・グループ・ツアー)

今年から旅行相談コーナーを開設し、当社の各方面の専門社員が個別にご相談に応じるほか、旅行のアドバイス、最新情報を中心にご案内いたします。相談コーナーの概要は以下の通りです。事前予約制の為、各方面の実施日の2日前までに電話でご予約下さい。

- ◆期 間：1月19日～4月19日までの各設定日(土曜日)
- ◆時 間：午後1時～5時
- ◆相談時間：最大1時間
- ◆会 場：当社会議室

- \* 毎月第3土曜日(1月19日～) アジア方面(中国・韓国・ベトナムなど)
- \* 毎月第4土曜日(1月26日～) ヨーロッパ・アフリカ方面
- \* 毎月第1土曜日(2月 2日～) 北米・中南米・オセアニア方面
- \* 毎月第2土曜日(2月 9日～) ハイキング・トレッキング分野



マウントクックリリー (ニュージーランド)

# 郵政民営化から見る ニュージーランドの現状



2007年10月、郵政が分割民営化され、その事業を開始しました。「郵政民営化先進国」として取り上げられるニュージーランドの状況を、芝田英昭教授(立命館大学産業社会学部・社会保障論)が語ってくれました。要旨をお伝えします。

## 規制緩和大国・ニュージーランド

郵政の分割民営化は日本が手本にしているが、やり方は違います。貯金と郵便と通信事業がニュージーランド(以下・NZ)の郵政三事業、日本は貯金・郵便・簡易保険なので注意が必要です。日本の郵政民営化はNZを模範として行われたと言われていたのですが、現在は全く違う状況です。

NZ郵便事業=NZポストは100%国が株を保有しています(公社の方式であり、民営化はされていない)。通信に関しては、完全に民営化されていて、テレコムNZはアメリカの企業が完全買収しています。貯金部門は合弁会社に売却されましたが、国民からの強い要望があり、2002年4月からキウィバンク(国民銀行)は国営に変わっています。手数料が高い銀行が嫌われ、安い国営銀行が復活している点など、日本で報道されている実態とは違う状況です。日本は郵政の分割民営化に成功した国としてNZを取り上げていますが、NZは民営化に失敗した国であるというのが事実です。

## かつての福祉大国がなぜ

NZは1970年代初頭まで「南半球の福祉国家」と言われていました。北欧より早く福祉国家化されたわけですが。1877年には世界で初めて義務教育が無償化されました。日本は第二次世界大戦後なので、画期的な早さです。1893年に世界初の女性選挙権が付与されたことは、日本ではあまり紹介されていません。児童手当や家族手当の創設も1926年で世界初。世界で初めてがいくつもある「実験国家」です。

1942年英国でNHS(国民保健サービス)がはじまり、基本的には医療が無料になりました。これはNZの視察を基にしてレポートが書かれ、戦後の制度を作り上げていった例です。自らの植民地であったNZを参考にこの制度が作られた事実はあまり知られていません。

## NZは一院制なので実験が沢山できる

英国や日本と最も違うのはこの点です。国会議員の定数が120人で、3年に一度総選挙が行われます。国民党(保守)と労働党(革新)のどちらかを中心に政権交代がしょっちゅう起こっています。政権が変わると、前政権の法律がどんどん変わってしまいます。次の総選挙は2008年の11月に行われます。

また、事務次官(行政キャリアのトップ)が公募制に

なっています。インターネットで世界中に公募するので、事務次官が外国人のこともあります(英国人やオーストラリア人が多い)。そういった事情があり、いろんな実験が可能なのです。

## 2008年の争点は年金問題

今は日本でも課題になっていますが、NZでは1898年、110年ほど前に無拠出の税による年金制度が作られました。日本と違って年金の歴史はNZでは長いのです。この国の年金制度が大転換を図る事態に直面しています。

NZには今まで高齢年金しかありませんでした。これは税で運用され、居住条件は10年だけ。外国人であっても、10年以上住んでいれば週280ドル、月に直せば約11万円がもらえます。

これが2007年の7月1日からキウィ・セイバーとなり、拠出制に変わりました。ところが、これは自主運用なのです。投資会社に自分の資金(労使折半)を預け、そこが運用します。個人がいろんな情報を得て運用していかねばいけません。法は運用に関して保障をしません。国はアドバイスも一切しない。退職委員会という国の法人から無料で情報をもらうか、有料で様々なファイナンシャルアドバイザーからアドバイスをもらって運用してもらうようになっています。失敗したら老後の生活はないという状況です。

「老後は自助自立・自己責任」だというやり方ですから、政府に対する信頼度は極めて低いです。18歳の人からキウィ・セイバー入ったとしても、投資して運用してもらえるのは47年後の65歳。47年後に何がもらえるかを政府が保証していないのですから。

労働党の支持率は下がっています。総選挙では、労働党は政権を失い、国民党の政権になるだろうと考えられています。同時にキウィ・セイバーはなくなる可能性があります。

## NZの歴史から

かつて社会保障が進んでおり、高度な福祉国家が1980年代後半から規制緩和国家にかわり、最後の砦であった年金制度まで改革が進められることになってしまいました。もうかつての福祉国家には戻れない事態になってきています。他の諸国がレーガンやサッチャー、日本の中曽根元首相などに代表されるように、保守政権のもと規制緩和を進めましたが、NZは労働党政権の下で国営企業の売却を一気に進めました。

日本が1946年に出した資料では、NZが社会主義国として紹介されています。1980年の初頭までそのような状況が続いていました。正規の職員であれば100%労働組合に入ることも義務付けられていたのです。

NZは資本主義国でありながら変わっていたことは間違いありませんが、オイルショックで膨らんだ借金を返すために鉄道や郵政部門、航空・空港関係の民営化を1984年に進めました。国家公務員の給料を削減することも狙いだったのです。こうして1980年代に行われた、行き過ぎた民営化や様々な国営企業の売却がひずみを起こしてしまいました。外資がずいぶん入ってきて、結果的

# 新年のごあいさつ

(株)富士国際旅行社 社長 市原芳夫

## 「シッコ」が告発する米国の医療

マイケル・ムーア監督の『シッコ』は、アメリカの医療制度の悲惨な現状を伝えるドキュメント映画。

公的保険制度がなく、四七〇〇万人もの無保険者がいて、中流層すら高い医療費や保険料に耐えられず十分な医療を受けられません。事故で指を二本切断された大工は、二本ぬい付ける分の金が払えず、一本だけを選択……。

ムーア監督は、カナダ、英国、フランスを訪ね、公的な保険制度の下で、医療費の心配なく患者も病院も治療にあたる現状に出会います。英国では通院の交通費すら患者負担でないことに驚き、最後に九・一一の現場でボランティア活動の後に病気になった人を連れてキューバへ。外国人へ医療費や、薬代の安さにも驚嘆します。

現場を訪問しての学び(確認)により説得力をもつ映画です。

## 食の安全“先進国”イタリア

EUの有機(オーガニック)農業の振興策で、一九九七年から五年間の財政支援を受け、イタリアは耕地面積でヨーロッパ第一の有機農業国です。

有機食品生産者の団体の活動も活発で、四月中旬から一ヶ月間に各地で「オーガニックの春」祭が開かれます。有機生産者は、スローフード、環境、アグリツーリズムなどの団体との協力の力で、国や自治体に働きかけ、2000年から学校や病院での給食に有機食品の使用が法的に義務化。エミリア・ロマーニャ州では有機食品の使用義務が2002年から保育園と小学校(十歳まで)では100%、中学校以上と病院では35%以上に。法の実施のために有機食品の生産・加工・販売の団体も全自治体への働きかけを強め、地産地消により地元経済も活性化しつつあるようです。

## 情報産業としての生き残り

パソコンやケータイで、航空券や旅行が買える時代ですが、当社はお客さまの事業や楽しみに役立つ情報産業として、交流や視察のコーディネーターとして、旅の中味づくりの専門家として生き残っていきます。今年もよろしくご支援をお願い申し上げます。



にNZの国益を守ることが出来なくなってしまったのです。その結果として、民営化を国営に戻すような事態が現在起こっています。

## NZの魅力

NZは非核三原則がないにも関わらず国民の非核に対する考えが一致しています。平和利用であっても核はいけないと考えています。女性の参政権も世界で初めて認められました。環境問題に関しても早い時期から分別収集・リサイクル・リユースを徹底している国です。

NZで見るものは沢山ありますが、世界の他国でやらないことを率先してやっている国です。ぜひ直接NZへ見に行ってください。

Peace Green Humanity

## 富士国際旅行社 旅行業務スタッフ 募集

### 正社員募集

平和・環境・福祉などの視察と交流の旅、自然・芸術・歴史にふれる感動の旅など、ほんものの旅づくりにチャレンジしてみませんか?

**職種：海外国内旅行業務全般**

①2008年4月から働ける方  
②2009年3月卒業見込の方  
③25歳位までの既卒者・転職希望者

◆第一次応募締切 ①2008年1月末 ②③2008年2月末  
◆応募要項：〈1〉履歴書〈2〉自己紹介・志望動機(自筆800字位)をお送り下さい。  
◆会社訪問：随時対応いたします。お気軽にお問合せください。

最寄駅：JR・新宿駅南口・中央東口より徒歩8分  
東京メトロ丸ノ内線・都営新宿線・新宿三丁目駅より徒歩3分

担当：総務課 柳下 電話：03-3357-3377  
e-mail：yagishita@fits-tyo.com

## 平和を考える 沖縄本島・南九州の旅

平和を考える  
**沖縄本島・南九州の旅**

沖縄・平和の旅 3日間

2月24日発~89,000円 4月2日発 91,000円

辺野古漁港、ヘリパッド座り込み激励、南部戦跡、中部基地を見学

国内 **自然の旅**

屋久島 縄文杉 4日間

3月26日発 143,000円 ○5名に一人のガイドで安心の登山

アボイ岳とヒダカソウ 4日間

5月18日発 99,800円 ○花めぐりと温泉を楽しむ春限定のツアー

礼文アツモリソウと利尻島 5日間

6月1日発 158,000円 ○北の地に花と名山を訪ねる

白神山地のブナ林 4日間

6月8日発 92,000円 ○ブナ林の新緑を満喫する

南九州・平和の旅 3日間

3月9日発 89,000円 4月21日発 88,000円

特攻隊の足跡をたどる知覧、鹿屋、都井岬、特攻隊長のお話

# アイルランドで暮らす

## 「心に平和のとりを築く\*」国際教育の一步に

グローバル化が進み、多様な文化・価値観と接する機会が増えています。現在、日本でも小学校英語教育の必修化が検討されており「ことばの教育」「コミュニケーションの教育」として英語教育をとらえ「全人教育」として取り組んでいる先生方も全国に多くいらっしゃるようです。

### 小学校英語教育の必修化を取り巻く環境

中央教育審議会の11月のまとめによると、小学校段階では、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図ることを目標として、外国語活動(仮称)を行うことが適当と考えられています。今年度中には具体化される見通しです。また、各地で研究会などの取り組みが行われ英語教育への関心が高まっていると感じさせます。

### 「わたしの体験」として残るものを

言語は異文化に触れる一端。自分が表現したいことを何とか伝えたり、相手のことを理解、共有したりする楽しさ、そこで築く人との関わり。このような「原体験」の影響はとて大きく、外国語教育に携わる方々がそれぞれの「原体験」を得ていることは、教える場面でも様々な方面に生きてくることでしょう。外国語を使う楽しさ、通じる嬉しさなど自らの体験として持っていることが現場でも大いに力を発揮するのではないのでしょうか。

アイルランドといえばケルト文化や豊かな自然、親しみやすい人々、また英語を学ぶ地として人気を増しているとも言われています。また、首都ダブリンの街は活気があるものの治安のよい街で、乳母車を押す若い男女を多く見かけられるほどです。コンパクトな街でトリニティカレッジや博物館、ショッピングモールを気ままに歩いて散歩することができます。少しの間、日本を離れて英語だけの生活に身を置き、異文化の中で暮らし、新しい世界に足を踏み入れてみてはいかがでしょうか。

\*「戦争は人の心の中に生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりを築かなければならない」(ユネスコ憲章より)日本の国際教育はユネスコの国際教育を背景としている。

**●教員向けスキルアッププログラム**  
2008年8月4日(月) 出発 15日間 437,500円

目次	都市	適用	宿泊
①	東京成田空港発	ヨーロッパ内都市	
	ダブリン	午前:空路、アイルランドの首都ダブリンへ	ダブリン
②	ダブリン	午前:語学研修 午後:自由行動	ダブリン
③	ダブリン	自由行動	ダブリン
④	ダブリン	自由行動	ダブリン
⑤	ダブリン	午前:語学研修 午後:自由行動	ダブリン
⑥	ダブリン	自由行動	ダブリン
⑦	ダブリン発	ヨーロッパ内都市	
		午前:空路、帰国の途へ	機中泊
⑧	東京成田空港着	日本帰国	

※最少催行人数:お一人から  
 ※10名様以上で参加希望の方は独自のプログラムを組むことも可能です  
 ※上記以外のプログラムにご興味のある方はお問い合わせ下さい  
 ※自由行動について:ダブリン市内散策、郊外へのエクスカージョンなどご滞在を満喫下さい  
 ※利用航空会社:KLM、プリティッシュエアウェイズなど  
 ※上記旅行費用に加えて航空会社が課している燃油付加運賃などが加算されます



お仲間を探します。ご希望の方がいらっしゃれば、次号に詳細を掲載します。

## 3人集まれば毎日出発 (7月を除く) デンマーク福祉アカデミー ベリングで学ぶ デンマーク高齢者・障害者視察 8日間

**<日程>**  
 ①成田 成田空港へ  
 ②午前:簡単なデンマーク語教室  
 午後:補助器具センター視察およびデンマーク福祉システム講義  
 ③午前:自治体訪問 午後:プライエム訪問(要介護者の施設入居)  
 ④午前:在宅ケア訪問 午後:障害者乗馬学校視察  
 ⑤午前:リハビリセンター訪問  
 午後:ソーシャル・ヘルス学校訪問(介護職員養成学校)  
 ⑥午前:希望に応じた施設見学(保育園等)  
 午後:反省会と総まとめお別れパーティー  
 ⑦ベリング 成田空港へ  
 ⑧成田

\*宿泊はベリングの宿舎(予定)、食事(1日3回)と飲物付です。  
 \*希望に応じた研修内容の修正・変更は可能です。

## 6名様から出発 芸術の都と小さな町や村を訪ねる 南仏 コートダジュールとプロヴァンス 8日間

毎週木曜日発。2名から出発、6名様まで。  
**6名様で割安。例えば三ツ星クラスホテルで**  
 ◎シャガールやマティス、マセナ美術館のあるニース、鷲の巣村エズ、モナコ、イタリアに近いマントン、ピカソ美術館のアンティープ、香水の町グラース  
 ◎プロヴァンスでは廃墟の町レ・ボー、ドーテの「風車小屋だより」のフォンヴィエイユ、ゴッホ縁のサンレミ・ド・プロヴァンスとアルルへ  
 成田・関西 成田又は近郊 成田・関西 エクス・アン・プロヴァンス  
 ◎マルセイユ 成田、関西

## ポーランドとドイツの戦争史跡(博物館)見学 アウシュビッツとベルリン 7日間

3月21日発 338,000円  
 成田/関西 成田又は近郊 成田又は近郊 成田又は近郊  
 ◎アウシュビッツ強制収容所跡、ワルシャワ1944年蜂起記念碑など、ベルリン戦争史跡見学、成田/関西  
 添乗員が同行、6名様以上でご希望の出発日で手配可能

## 多摩住民自治研究所企画 イタリア 中小企業・文化政策視察 12日間

2月27日発 350,000円  
 定員:25名(最少催行人員20名)  
 成田発 成田又は近郊 成田又は近郊 成田又は近郊  
 ◎ローマ② アレッツォ② ポローニャまたは近郊都市  
 ◎ミラノ① 成田  
 \*エミリア・ロマーニャ州の中小企業を視察  
 \*ローマやポローニャの劇場を訪問し、イタリアの文化政策を視察  
 \*アレッツォ近郊のアグリツーリズモ(農家民宿)に宿泊

## イタリアの先進自治体ポローニャの施設見学 イタリア 高齢者福祉視察 8日間

3月21日発 346,000円 5月16日発 358,000円  
 定員15名(最少催行人員10名)  
 成田発 成田又は近郊 成田又は近郊 成田又は近郊  
 ◎フィレンツェ② ポローニャ④ 成田  
 \*高齢者との交流と公立の福祉施設とNPO(社会サービス協同組合)施設を訪問

## イタリアのワイン街道を歩く トスカーナ ウォーキング 10日間

3月12日(水)~3月21日(金) 392,000円  
 5月14日(水)~5月23日(金) 411,000円  
 最低実施人数8名 定員20名  
 フィレンツェ①~ラッダ・イン・キャンティ②~モンテプルチャーノ②~トラジメーノ湖畔②~機中

## 小地中海に浮かぶ島、オペラと民謡、風光明媚な地へ 文明の十字路 シチリア 9日間

2月20日(水)発 360,000円 3月19日(水)発 385,000円  
 4月18日(金)発 410,000円  
 最低実施15名、日本から添乗員同行  
 最低実施6名で現地日本語ガイド同行  
 成田・関西 成田又は近郊 成田又は近郊  
 ◎パレルモ③ カルタジローネ③ シラクサ①  
 ◎カターニャ③ タオルミーナ③ 機中①  
 ◎成田・関西



## 春のアルプ 花畑を歩く

スイス・アルプス 花の旅 Aコース 10日間  
 6月3日(火)~6月12日(木) 398,000円  
 6月11日(水)~6月20日(金) 422,000円  
 6月25日(水)~7月4日(金) 438,000円  
 ツェルマット②~レッチェンタール③~ミューレン③~機中①

## スイス・アルプス 花の旅 Bコース 8日間

6月19日(木)~6月26日(木) 411,000円  
 7月3日(木)~7月10日(木) 432,000円  
 カンダーシュテーク②~グリメンツ②~ミューレン②~機中①  
 ●両コースとも最低実施人数6名 定員15名

## 山歩き、街道歩きの旅

初夏の高山植物を満喫しながら簡単なハイキングを楽しむ  
 スイス・アルプス フラワーハイキング 9日間  
 6月22日(日)~6月30日(月) 392,000円  
 6月30日(月)~7月8日(火) 419,000円  
 最低実施人数6名 定員20名 ツェルマット③~ミューレン④~機中①

## ロッジに泊まるネパール・ヒマラヤ トレッキング

アンナプルナ・ダウラギリ展望コース 11日間  
 2月18日(月)~2月28日(木) 308,000円  
 3月17日(月)~3月27日(木) 328,000円  
 カトマンズ①~ボカラ①ティルケドゥンガ~ゴレパニ~タダパニ~カンドルックのロッジ⑤~ボカラ①~機中①

## エベレスト街道コース 8日間

2月18日(月)~2月25日(月) 309,000円  
 カトマンズ①~バクティン~ナムチェールクラのロッジ④~カトマンズ①~機中①  
 ●両コースとも最低実施人数6名 定員15名  
 ●ロッジでの宿泊はテントよりはるかに疲れが癒せ、楽しめます。

憧れのハーミテージに3連泊

## ニュージーランド 自然を満喫する旅 7日間

3月22日(土)~3月28日(金) 431,000円  
 最低実施人数15名 定員20名  
 機中①~クィーンズタウン①~マウントクック③~オークランド①  
 ◆標高3000mを超える山々が連なるサザン・アルプス山脈の中で、国を代表する名峰がマウントクック。そのマウントクック麓の村、マウントクック・ハーミテージ・ホテル(通常では1泊することすら難しいとされています。それ程のサービス、山の眺望、景観を誇る有名なホテルです。今回は特別に全員山側のお部屋をご用意いたしました)に3連泊し、山と花をゆっくりお楽しみいただきます。

## 春の企画

## 春の息吹を感じるロマンチック街道 ドイツ・アルプス最高峰と中世の古城を巡る 9日間

5月8日(木)~5月16日(金) 338,000円  
 5月15日(木)~5月23日(金) 348,000円  
 最低実施人数10名 定員15名  
 フランクフルト①~ローテンブルグ①~ホーエンシュパンガウ②~ガールミッシュ・バルデンキルヘン②~ミュンヘン①~機中①  
 ◎春のロマンチック街道を巡ります。  
 ◎60歳以上の皆様にはシニア割引として旅行費用より10,000円引き。  
 さらにご夫婦でご参加の場合はお一人様につき20,000円引き(合計:ご夫婦で40,000円引き)

★その他、初夏~初秋までのヨーロッパアルプス・ハイキング、トレッキングの旅もお問い合わせ下さい。

## 新緑の季節と本場のクラシックを楽しむ ブラハの春 チェコとオーストリア 9日間

15名様限定 5月12日発 385,000円  
 ブラハ③チェスキー・クルムロフ①ウィーン③機中①  
 ★新緑の「麗しき5月」に開かれる「ブラハの春音楽祭」でスメタナの「わが祖国」をお楽しみいただけます。  
 ★ドナウ川クルーズを楽しみ、南ボヘミアのゆたかな野を走り、世界遺産の街チェスキー・クルムロフへ。中世ヘタイルスリップ。

## クリスチャン・アーミング指揮チェコ・フィルコンサート ブラハの春 音楽祭とドイツ 9日間

15名様限定 5月19日発 390,000円  
 ブラハ③~ドレスデン②~ライプチヒ~ベルリン②~機中①  
 ★芸術と文化の都ドレスデン、ライプチヒ、そして首都ベルリンへ。それぞれの街でクラシック音楽をお楽しみいただけます。

## 予告版 ギルツブルグ 音楽祭 8日間

15名様限定 8月26日(火)~9月2日(火)  
 ウィーン①~ギルツブルグ⑤~機中①  
 ★ギルツブルグ音楽祭のハイライト・ウィーンフィルとベルリンフィルオーケストラのコンサートを楽しむ。

## EVENTS

**イタリア「春の有機まつり」Primavera Bio**  
 ◇4月20日~5月18日(5/11~18が最も盛ん)  
 ◇イタリア中部各地(エミリア・ロマーニャ州、トスカーナ州)  
 ◇イタリアオーガニック農業協会の各支部が取り組み  
 ◇農場や公園、町の広場で多彩なイベントが開かれています。

**第16回 IFOAMオーガニック世界大会**  
 ◇6月16日~20日  
 ◇エミリア・ロマーニャ州モデナ市  
 ◇IFOAM有機農業運動国際連盟  
 ◇スローガンは「未来を耕す」

**「食の祭典」サローネ・デウ・グスト**  
 ◇10月23日~27日  
 ◇ピエモンテ州トリノ市、リンゴット見本市展示場  
 ◇国際スローフード運動

※参加ご希望の方は、お問い合わせください。





カーニバル



### ボリヴィア



## Vivir Bienを目指して (善く生きる)

駐日ボリヴィア共和国 安次嶺正勝 ハイメ特命全権大使に聞く



◆今回はお忙しいところありがとうございます。ボリヴィアは、地球で日本と正反対に位置する国で、また2006年先住民出身のモラレス大統領が就任してからいろいろと話題にもなっていますね。

**大使** 最近、問題になってきているのが環境問題です。国土の半分は、アマゾン地域になりますが、約300万ヘクタールの国立公園の環境破壊が進んでいます。

ボリヴィアは、地球温暖化の被害者になっているんですね。標高5600mにあるチャカルタヤ・スキー場では、ほとんど雪が積もらないばかりか、アマゾン地域では、5年に1度の洪水が毎年繰り返されるようになってきていますし、干ばつも進んでいますね。古代ボリヴィア東部(アマゾン地域)にモホス文化があり、現在でも約2万個の移住地跡、総延長5000kmに及ぶ古代の直線道路網などがあります。当時の人々は、洪水などの自然現象とも共生し、調和を保って生活していました。今日では、洪水を閉じ込めるようなダムを作って、洪水が発生しないようにコントロールするでしょうね。私たちは自然から、人の気持ちまで、すべてを常にコントロールしようとしているかもしれませんね。

◆政治的にはどう変わってきていますか。

**大使** 一番大きいのは、ボリヴィア国民が政治に関わることができるようになったことですね。今までなかったことです。私達は、公平で多様性を認め、すべての人が参加でき、自然との調和を保ち、世界の人々が「善く生きる(Vivir Bien)」ことができる社会を作り出すことに貢献していきたいと思っています。“よりよい生活”をすることは違います。なぜなら、「よりよく」とは、他の誰かが犠牲を払わなければならないからです。今、憲法改正の議会強化と新たな政治改革を実現していくという挑戦が始まっています。

◆ボリヴィアの魅力について紹介していただけますか。

**大使** 高地で栽培されたぶどうから作られた蒸留酒“シンガニ”が良く飲まれていますね。私は飲みませんが(笑)。エンガスのコーヒーも有名です。ペルーとの国境にあるチチカカ湖も世界的有名です。湖ですが、ここには世界で唯一のボリヴィア海軍基地があります(笑)。時期が合えば、ドンチャン騒ぎのカーニバルが各地で行われています。有名なのが、オルコのカーニバルでインカ文明に由来するものや村の伝説をパロディーにしたものをはじめ、日頃のいざこざを解消する為のけんか風景を踊りにしたものなど、ボリヴィアの踊りには、意味深いものがありますよ。そんなボリヴィアにお越し下さい。

◆お忙しい中、本当にありがとうございました。

聞き手：編集委員会 山口宏晃



### 遙かなるインカ・空中都市 ペルー・ボリヴィアの旅 12日間

4月7日(月)～4月18日(金) 458,000円  
5月12日(月)～5月23日(金) 462,000円  
10月6日(月)～10月17日(金) 3月下旬発表

定員15名 最低実施人数10名 成田空港より添乗員同行  
●南米ペルーとリマをゆっくりのんびり周遊する特別企画。  
●各所で謎の遺跡を見学。神秘的なチチカカ湖の遊覧も



リマ②～クスコ③～プーノ①～ラ・パス②～リマ①～北米都市①

- ①成田発 日付け変更線を越えアメリカ・ヒューストン経由ペルーの首都リマへ
- ②午前：自由行動(休息)。午後：リマ市内見学
- ③午前：インカの都クスコへ。午後：クスコ市内見学
- ④終日：マチュピチュ見学。空中都市、失われた都市とも呼ばれる謎の遺跡見学。
- ⑤終日：「聖なる谷」見学。夕刻：folkloreレディナーショー
- ⑥午前：プーノへ。午後：ウロス島見学(チチカカ湖に浮かぶ葦でできた島の訪問)
- ⑦終日：チチカカ湖見学。夕刻：太陽の島を経由してボリビア・ラパスへ
- ⑧午前：ティワナコ遺跡見学。午後：自由行動
- ⑨午前：再びリマへ移動。午後：自由行動
- ⑩アメリカ・ヒューストンへ
- ⑪ヒューストンから帰国の途へ
- ⑫成田到着

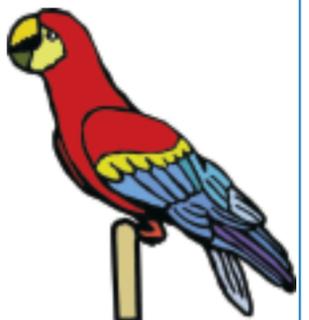


### コスタリカへの旅 9日間

3月24日(月)～4月1日(火) 385,000円  
8月18日(月)～8月26日(火) 440,000円(予備)

定員20名様 最低実施人員10名  
成田✈ヒューストン✈サンホセ③  
✈ トルトゲーロ国立公園①  
✈ ②サンホセ①✈ヒューストン①✈機中①✈成田着

\*「国軍を持たない」コスタリカ憲法。国会、裁判所、小学校などを訪ね、コスタリカの民主制度と市民意識に触れ、市民・子ども達と交流。  
\*カリブ海トルトゲーロ国立公園の熱帯雨林運河クルーズ。



**国名** ボリビア共和国

**歴史** 約3000年前、先住民のアイマラ族がチチカカ湖(標高3800m)周辺に築いたティワナコ文化が、その起源とされています。その後の古代文化(ブレインカ文明)を経て、10世紀ごろインカ族(ケチュア族)の侵入を受け、1400年代にインカ帝国の一部となります。1524年にはスペインに征服され、それ以後植民地となります。独立したのは1825年。

**地勢** 西からアンデス高原地帯(標高4000m)、溪谷地帯(4000~1000m)、熱帯密林平原地帯に分かれます。

**面積** 1,098,581km<sup>2</sup>  
日本全土の約2.9倍です。

**人口** 8,274,325人  
(2001年)

**通貨** BS(ボリヴィアーノ)  
4 BS ≒ 1 US\$

**首都** ラパス(行政上の首都)  
スクレ(憲法上の首都)

**時差** 13時間

**気候** ラパス15℃(平均)  
サンタクルス24℃(平均)

**言葉** 公用語はスペイン語、  
ケチュア語、アイマラ語  
トゥピ・グアラニ語

**宗教** 95%がキリスト教徒。  
古くからの土着宗教も残っています。

**住民** 55%・ケチュア族、アイマラ族を中心とした先住民  
32%・メスティーソ(白人との混血)  
12%・ヨーロッパ系が中心の白人  
1%・その他

**産業** スズ、アンチモン、銀、銅などの鉱物資源と  
石油、天然ガスの天然資源。



**BOLIVIA**



チチカカ湖(標高3800m)

## 「世界の山々をあるく」集いと ティーパーティーのお知らせ

● 4月19日(土) 13時~16時  
内容: 春~秋のハイキング、トレッキング、ウォーキング  
今年のツアーをビデオや写真を通して説明いたします。  
◎詳細や参加ご希望の方は事前に担当: 市村・鈴木へ

## 「世界の山々をあるく」写真コンテスト

秋の大阪及び東京での写真交換会では、ご参加の皆様  
の審査で下記の方々の写真が入賞となりました。

- 1等賞 中塚 明様 (イタリアだけのツール・デュ・モンブラン参加)
  - 2等賞 千葉勝利様 (スイス・アルプス花の旅参加)
  - 3等賞 関口洋介様 (パキスタン・カラコルム山脈の眺望を楽しむ旅参加)
  - 4等賞 西村陽子様 (イタリアだけのツール・デュ・モンブラン参加)
  - 5等賞 池田忠子様 (イタリアだけのツール・デュ・モンブラン参加)
- ご入賞の皆様おめでとうございます。



「シュクルイのゴル(メゾン・ヴィエイユ)の朝」



「ロープホルンヒュッテ近くからのアイガーとメンヒ」



「パキスタン名物デコレーショントラックとハラモシュ」



「エギーユ・ド・ミディへ向かうロープウェイからの景色」



「夜明けのモンブランとメゾン・ヴィエイユ小屋」

## BOOK GUIDE

### 『図説 ドイツの歴史』

石田勇治著 河出書房新社  
2007年10月 1,890円(税込)

20世紀以降のドイツの歴史に焦点を当て、半分のページはナチス・ドイツ以降の現代にさかれています。「過去の克服」の歴史についても、写真や図表を多く使い、わかりやすくまとめられている好著です。



### 『世界がキューバ医療を手本にするわけ』

吉田太郎著 築地書館  
2007年9月 2,000円+税

マイケル・ムーア監督の最新作の映画『シッコ』にも出ている、キューバ医療の現状を克明に記録した最新レポート。地域予防医療から年間6000万ドルの外貨を獲得している高度医療、海外の被災地に医者を派遣するキューバ医療と日本の医療の将来を考える良書です。



### ファミリードクターから医療教育まで キューバ医療視察8日間

2月23日発 364,000円  
6月7日発 375,000円  
定員15名様(最少催行人員10名)  
成田発~ハバナ④~バラデロ①~成田

- \* 話題の映画「シッコ」の現場を視察します。
- \* 地域医療(地域診療所)から保健省までキューバ医療の進んだ医療制度を視察します



### 日本キューバ友好協会企画

キューバ諸国民友好協会と  
マタンサス芸術学校と交流  
キューバ友好と交流の旅

2月16日発 298,000円 10日間  
定員20名様(最少催行人員10名)  
成田~ハバナ⑥~バラデロ②~カンクン①~成田

- \* ハバナ5連泊、バラデロ2連泊でゆったり
- \* 本場のサルサ教室やキューバの友好団体との交流



キューバ革命55周年記念  
キューバ友好・交流の旅

7月21日(月)~30日(水) 10日間  
旅行費用: 後日発表 \*添乗員同行  
定員20名様(最少催行人員15名)  
成田~中継地①~ハバナ②~サンチャゴ③~サンタ・クララ①~中継地①~機中①~成田

- \* 7月26日のキューバ革命記念日に、記念演説会などの記念行事に参加します。
- \* ICAP(キューバ諸国民友好協会)を表敬訪問します。
- \* キューバ革命発祥の地サンチャゴ・デ・クーバにも3泊滞在予定です。

# 遺跡ハノイ古城の地下にあった ベトナム総司令部 D67ハウス

【いい旅いい仲間】編集委員会

ベトナム全土解放30周年の2005年に、地下総司令部(以下D67ハウス)が一般公開されました。D67ハウスはもともと国防部の事務所のひとつでした。2003年ごろ政府はこの建物を壊して、新しい国会を建てる計画をつくりました。

建物の一部を壊した際に、王宮の一部が発見されました。今も発掘が進んでいて、ハノイ市管理局は、ハノイ古城という歴史・文化遺跡とD67ハウスという革命史跡の2つの貴重な遺産をかかえることになりました。

## 1000年の歴史を持つ古都タン・ロン(昇竜)

ハノイはソン・ホン(紅河)の氾濫で出来た肥沃なデルタによって生まれ、緑濃い街並に数多くの湖沼をちりばめた“東洋のパリ”とも称される美しい街です。市の中心のバ・ディン地区の一角に、この2つの歴史的な遺産があります。



キン・ティエン殿



北門



フラッグ・タワー

ハノイ古城は、キン・ティエン殿、ハウ・ロウ宮、揚旗塔、中央門、バク門など主要外観部がありますが、考古学的な遺産は、まだ地下に埋まったままです。遺跡は、南北を軸に、リ、チャン、レの各王朝のタン・ロン古城とグエン王朝

のハノイ古城が広がっています。古城は多くの胸壁、外壁に囲まれ、崩れた宮殿もあり、保存、修復は容易ではありません。日本、韓国、中国に類似したものもあり、復元のための研究を進めているようです。

## 地下の革命“宮殿”D67ハウス

1967年当時、地下壕は古城を中心にバラバラな地区



龍のベランダ

に作られました。地下壕の最も重要な区は、政治部と中央軍事委員会のためのD67ハウスとキン・ティエン殿を繋ぐ中庭の奥にあります。当時を知るゴック・ヒエン上將のお話を紹介します。(Việt Báo『青年時代』誌掲載)



『D67に

繋がる2本のトンネルは、ザップ将軍とズン将軍の執務室から始まっている。トンネルは幅1.2mで、花崗岩で覆われた45段のコンクリートの階段がついていた。10m降りると共通の右側の廊下をもつ50m<sup>2</sup>の事務系統の4部屋がある。会議室は長方形でレンガ張りになっていて、出入り口は1箇所になっていた。



中央門



ハウ・ロウ宮

## 潜水艦と同じシステム

隣接する各部屋は、秘書室、機械室、無線室である。最後の部屋は、ロシア製の発電、通気・換気システムが置かれていた。2本のトンネルに昇降する通路と出入口には、ゴム製のワッシャーとハンドルの付いた防水・防毒のために厚さ12cmのスチール製の青い塗装の防護扉が6箇所も取り付けられていた。地下壕の全てのシステムは、発電機に繋がれ、通信、連絡、兵站、食糧……全て充分にあった。

この地下壕の2つの扉は、『竜ハウス』にある2人の将軍の執務室に繋がっていた。地下システムは、古城A地区以外に他の多くの地下システムがあり、管理部が統括する主な古城は4区あった。『竜ハウス』の扉の前(キン・ティエン殿の基礎の下)に、作戦局と後勤部の事務所もあった。この地下壕は簡単で小さい規格だが強力な爆弾とミサイル弾に対抗できるものであった。1965年から66年にかけて、アメリカはベトナム北部破壊をエ



D67地下通路



D67ハウス

スカレートしていた。総司令部は、総司令部の安全を確保するために、警報、地下壕、避難の3つのレベルからなる戦略計画を立てた。地下壕の設計、建設、施工の任務は、工兵司令部に任された。通気・換気、防護壁、無線機などの機材は、ソ連から輸入した。地下壕を掘削するのに300人の工兵を集めた。毎晩、消灯時間が来ると、全員が警戒心を持って電灯をつけたままで、注意深く工事を続けた。地下のハウスと地下壕のシステムは、6ヶ月間で完成し、政治部と中央軍事委員会を『竜ハウス』からD67ハウスに移転した。政治部は、米軍の猛爆をうけた時だけ時々地下壕で執務した。

現在のハノイ古城にある作戦局専用の地下壕には、戦時中の電話が残っている。作戦局には、ヴ・キ氏(主席府のホー主席付の秘書)特設の直通電話が設置されていた。作戦局は、各防衛部隊から差し迫った状況かどうかの戦況報告を最初に受け取り、米空軍が何処を攻撃しようとしているのかという情報を伝えることが出来たからである。この電話は、もし米軍機がハノイを攻撃する段階に入ったならば、真っ先にホー主席に報告する任務を持っていた。

時々ヴ・キ氏が留守で、ホー主席が直接電話に出たことを知っている。そして、ホー主席の声を聞いた人たちが1週間も喜んでいただけ。この時期は、米空軍に対する最も激烈な反撃の舞台が進行していた。

## 1972年ハノイ大空襲

作戦局は、1972年11月から24時間体制でシフトするように指示された。

12月18日朝、諜報局は、敵がハノイを爆撃する可能性を持った不穏な状況にあると報告した。19時10分、D67ハウスのザップ将軍の執務室の1番の電話がけたたましく鳴り続けた。当直人の報告は「B52は、すでにグアム、ウタパオ(タイ)を離陸した、多くの編隊がメコン川を北上している。各先端勢力はすでに戦闘準備を万全に整えている」。警戒レベル1が終わる…、数分後、警報のサイレンが連続して鳴り響いた。19時45分、ハノイに対する爆撃が開始された。B52の爆弾は連続的に閃光を放って、広い範囲を破壊した。

竜の火力タンロン(対空ミサイル)は、いく筋もの明るいオレンジ色の軌跡を残してハノイの夜のカーテンの中に、互いに連続して真っ直ぐに空中舞上がった。総司令部は、正確な被害報告を受け取るように命令を発した。ザップ将軍は、総司令部に1回の報告は、5分以内にするように要求した。20時20分、ザップ将軍は、グエン・カン・ビック防空司令官より電話で報告を受けた。ハノイ防空部隊第261ミサイル連隊、第59小隊はB52機を撃墜した。

戦勝のニュースは、総司令部全体の張り詰めた雰囲気大きく切り裂いた。ザップ将軍は、指揮部局から離れること以外は別として、勝利の感動を制限しなかった。彼は、年末の天空に濃厚な夜の闇の帳に立ち上る千万の光をむずがゆい顔つきで見上げた。20日の夜から21日の夜明けまでに、卓越した功績を立てた、35機のB52の過半数を撃墜した、近隣の各地区も大きな音をたてて戦果を挙げた。

戦場は、米軍の気の狂ったような行動で、以前にもまして更に激烈になった。司令部は、緊急に事柄に尽力し

た。大部分が壕の中で行う必要があった。軍報、作戦、通信殆どの重要な各同志は、容姿は白くなり、誰の眼も深く窪んだ。ザップ将軍は、各師団に電話で下令した。「全国はハノイに、全世界はハノイに向いている、政治部と中央軍事委員会は、毎時間、毎分この戦いを見張れ、祖国の命運は、ハノイ防空防衛の各戦士の手に握り締められている」。

12月26日夜、敵は、B52を動員して百回のハノイ爆撃を行った。その間に、総司令部の堅固な指揮壕は、地震のように乱暴に揺さぶられた。22時30分、第257ミサイル連隊76中隊は、防空のために戦地に配置されていた、2機のB52が2つの赤々と輝く巨大な火の塊に変わって、都市の南の方向の天空の一角に消え去った。2機のうちの1機は、トゥンマイ飲食店街(ハイ・バー・チュン区)に入り、片翼で真っ直ぐに墜ちた。総司令部の中庭の真ん中で、ザップ将軍は身動きもせず深く感動していた。

この夜、ホアビンに疎開している最年少の若者が、司令部にある資料を持ってきた。アメリカ空軍は、各民兵が発射命令を出しているロケット弾と高射砲の位置を明確につかんでいた。この米軍の資料のカバーには、「極秘資料、国防部以外持ち出し禁止」と書かれていた。ザップ将軍は「これはベトナムの国防部だ……」と付け加えて言った。



緑濃いハノイの街並み

12月30日夜、冬の終わりのハノイの空、D67ハウスの中央に座り、B52の戦勝報告を読むヴォ・グエン・ザップ大将を一瞬たりとも生涯忘れることが出来ないであろう」

(翻訳、文責MK)

藤本了江さんの(ふじもとすみえ。家庭科教育研究者。日本AALA会員)  
連載35 エスニック料理

ベトナム ピザ・ガ・サウナム (ベトナム風鶏肉と野菜の炒めもの)



- 材料(5人分)
- 鶏もも肉 ……100g
  - 干し椎茸 ……3枚
  - 水煮たけのこ ……150g
  - にんじん ……50g
  - 玉ねぎ ……1/4個
  - じゃがいも ……2個
  - トマト ……1個
  - サラダ油 ……大さじ1
  - 固形ブイヨン ……1個
  - 片栗粉 ……大さじ1
  - 水 ……適量
  - 塩 ……小さじ1/2
  - うま味調味料 ……少々
  - 揚げ油 ……適宜

- 鶏肉、水で戻した椎茸は1cm幅の細切り、玉ねぎ、たけのこ、にんじんは薄切り、じゃがいもは拍子木切りにする。
- フライパンにサラダ油を熱し、玉ねぎの色が変わるまで炒め、鶏肉を加えてさらに炒め、塩、うま味調味料、水、固形ブイヨンを入れる。
- たけのこ、にんじん、椎茸を加えて炒め、水溶き片栗粉を加えて混ぜる。
- じゃがいもはカラッと揚げる。
- 器に③と④を盛り、トマトのくし切りを飾る。

かもがわ出版「家庭でできるエスニック料理」より

編集後記

修学旅行を担当している私は、素敵な場面に出くわすことができました。ひとつは日本、韓国、中国の小学生が沖縄に集まり、それぞれの文化を披露し、平和の大切さを確認しあう。これからの東アジアのあり方をみられたこと。また、9月29日に11万6千人が集まった県民集会で発言した高校生との学校間交流ができました。その中で、「うそを真実と言わないでほしい」「基地をなくすと仕事なくなる人がでるから良いか分からないが、未来永劫存続することが幸せとは思わない」。それぞれが、意見を出し合い、見て、触れて、考えて答えを出す。本来の教育のあり方をかいま見ることができました。2008年も感動体験をお客様と共に作る旅を目指します。(S・O)

記事大募集!!

- 私の故郷のおすすめ温泉
- こんな旅はこりこりだ
- “この指とまれ!!”  
こんな旅行を一緒にしませんか
- こんな視察をしてみたい
- 海外の穴場的見どころ
- 戦争史跡

宛先: 「いい旅いい仲間」編集委員会  
E-mail: henshu@fits-tyo.com



横井久美子さん ベトナムで歌う

- (Aコース) ソンミ村追悼式典とフエ、ホイアン  
3月13日発 198,000円 中部コース6日間
- (Bコース) 枯葉剤被害者や日本語を学ぶ若者との交流  
3月22日発 240,000円 ハノイ・ハロン湾6日間

テト(旧正月)を花いっぱいホーチミン市で

2月5日(火)~9日(土) 5日間 163,000円  
※現地日本語ガイドがご案内します。  
定員8名様(最少催行人員6名)  
関西・成田空港→ホーチミン市③→機中①→関西・成田空港  
ベトナムの正月をゆっくり、余裕をもって楽しめます。

お二人以上で行ける  
ベトナム 自由自在旅行

- 戦跡と歴史・文化・景勝地を巡ります<日本語ガイドと専用車付>
- 南部コース: 5日間 125,000円~ ホーチミン市
  - 中部コース: 6日間 158,000円~ 古都フエとホイアン
  - 南北コース: 8日間 193,000円~ ホーチミン市・ハロン湾・ハノイ市
  - 北部コース: 6日間 120,000円~ 首都ハノイ市



※人数が増えますと割安になります。  
※お客様より: 「ガイドさんと対で車の中などで話が充分出来て良かった」「私たちだけの専用の車で、自由が効いた」「ガイドさんが親切で頼りになった」などの感想をいただいております。  
※専門の担当員がご相談をお受け致します。

サハラ砂漠と世界文化遺跡群をめぐる  
チュニジア横断 9日間

3月21日発 298,500円 4月18日発 306,000円  
5月30日発 295,000円 7月18日発 336,000円  
8月22日発 356,000円 9月26日発 325,000円  
定員15名(最少催行人員10名)  
成田~チュニス①~ケロアン①~トズール①~ドゥーズ①~マトマタ①~チュニス①~成田  
\*チュニジアの世界文化遺産5ヶ所を見学  
\*観光列車レザールージュに乗車  
\*ドゥーズでは、サハラ砂漠のラクダ乗りを体験します。

「侵略の歴史」、「戦後処理」からアジアの平和へ  
韓国 歴史と平和の旅 5日間

3月28日(金)発123,000円 4月30日(水)発138,000円  
東京・関空・名古屋・福岡→ソウル→ソウル④  
最低実施6名・現地係員同行、15名以上で日本から同行  
\*元日本軍(慰安婦)の方たちの住む「ナムムの家」訪問、「歴史館」見学・交流。  
\*ソウルで西大門刑務所、安重根義士記念館、タプコル公園、戦争記念館へ、日本の侵略を知る  
\*市民との懇談  
\*ご希望の方は民族分断の象徴・「板門店」へ。

韓国 古寺巡り 7日間

4月4日(金)発188,000円 5月16日(金)発196,000円  
ソウル①~安東①~慶州①~全州②~ソウル①  
6名から実施、現地日本語ガイドが全行程同行。  
★伝統の風水説や仮面劇でも有名な街・安東、奈良とも姉妹都市の慶州、歴史の街全州へ。自然と調和した街をじっくり見・感じる旅。  
★仏教文化の流れを知る仏国寺、海印寺、白羊寺見学。  
★渓谷美で知られる伽①山国立公園を走り、伝統の薬食同源料理もお楽しみいただけます。



【GNH(国民総幸福)】本当の豊かさを考える  
魅惑のブータンを訪ねる旅

4月10日(木)~4月16日(水) 7日間 358,000円  
最低実施 2名~(10名以上、添乗員同行)  
※上記日程以外に出発希望の方はお問合せください。  
成田空港発着 中継地①→ティンブー③→パロ②→機中①

「赤毛のアン」出版100周年メモリアル  
プリンス・エドワード島とナイヤガラ

8月15日発 396,000円  
成田→トロント②ナイヤガラの滝見学→シャーロットタウン②(ピクトリア・パーク、モンゴメリーの墓など訪問、「赤毛のアン」ミュージカル鑑賞→ノーザン・パレント海峡を渡り→ハリファクス②→ダルハウジー大学など→成田

「旧満州」を訪問し、日中戦争の実相に触れる  
中国 東北部を訪ねる平和の旅

4月19日(土)~4月24日(木) 6日間 168,000円  
8月23日(土)~8月28日(木) 6日間 185,000円  
定員20名(最低実施10名)  
成田空港発着 ハルビン②→車中①→瀋陽②  
中国友好・平和の旅 ~黄河文明の源流を探ねて~  
洛陽、少林寺、殷墟(甲骨文)を巡る6日間  
5月17日(土)~5月22日(木) 198,000円  
定員20名(最低実施15名)  
成田空港発着 鄭州④→安陽① <日中友好協会新宿支部企画>

春節を北京の家庭で!

2月6日(水)~10日(日) 5日間 133,000円  
※現地日本語ガイドがご案内します。  
定員8名様(最少催行人員6名)  
関西・成田空港→北京民家泊②→春暉園温泉①→北京(ホテル泊)①→関西・成田空港  
中国の一般家庭で餃子などを作り交流。中国の正月を味わいます。



春の南京・江南の水郷の旅

~新装なった大虐殺記念館・国際平和センター~と梅、紫金草の南京、春の水郷  
3月23日(日)~27日(木) 5日間 138,000円  
※添乗員同行 定員15名様(最少催行人員10名)  
成田→(上海)→南京②→蘇州①→水郷地帯①→上海→成田

マッキンリーとアラスカの自然  
北米最高峰とオーロラ展望 7日間

2月19日(火)~25日(月) 319,000円  
3月25日(火)~31日(月) 349,000円  
最低実施人数10名 定員15名  
チエナ温泉③~タルキートナ①~アンカレッジ①~機中①  
アラスカでは2月には日照時間が5時間。こんな極寒の土地だからこそ神秘的なオーロラも出現します。このような土地で生活しても心豊かに暖かく皆様を迎えてくれる、現地の人々との交流も楽しめます。日本では絶対に味わえない大自然の体験・交流をお楽しみください。オーロラを見るには北極圏よりもカナダよりも日本から最短で行けるのがアラスカです。  
●滞在中は防寒服を無料でレンタルいたします。

# ローマ 自由自在

企画開発室・木庭光雄

数千年の歴史的空間をわずか数時間で、駆け抜けてしまうローマ観光。ただただ圧倒されとても消化できません。ガイドさんの話をききながら写真を撮る、移動する、貴重品を確認する。帰国後、何処をどう回ったのか? この写真は何処で撮ったのか? という話をききます。ましてや観光スポットの間に、幾度もみやげ物屋に引きずり込む格安ツアーにいたっては、言語道断です。

ローマには、乗り降り自由なパノラマ・バスがローマ市営バス(ATAC)など数社あります。その中で日本人スタッフが対応してくれるGLT社のバスをご紹介します。

### ●乗り降り自由で、一周2時間

バスは始発のテルミニ駅から30分間隔で番号順に、ローマで最も重要な遺跡の近くの13箇所のバス停に止まります。逆周りのコースはありませんので、降りた停留所を覚えておけば、間違えることはありません。バス停は緑色のポストが目印です。乗車券は24時間券と48時間券があります。



### ●バスは2階の真ん中、オープン席が良い

では、テルミニ駅①から体験乗車をしてみましょう。乗車口にアシスタントがいるので、乗車券に時刻を記入してもらい、イヤホンを受け取る(日本語はチャンネル6)。これで明日の午後2時まで乗り放題。見晴らしの良い2階席に陣取る。上からの景色は全く違って感じられる。聖マリア・マジョーレ教会②前の広場を周回し、カプール通を南下する。

### ●古代ローマへ、「ブルーバス」お前もか!

ロモロとレモ広場を左折すると一気に古代ローマ時代に入る。右手に、フォロ・ロマーノの遺跡群が広がり、正面には巨大な円形闘技場コロッセオが迫ってくる。③で下車して、コンスタンチヌス凱旋門をくぐり、映画『ベン・ハー』に出てくるチルコ・マッシモ馬車競技場に出る。約2600年前に造られ、観客30万人を収容し、1000mのトラックがある。

### ●映画『ローマの休日』

競技場からサンタ・マリア・コスメディン教会前④に出る。映画ではアメリカ人記者ジョー(グレゴリー・ペック)が手を挟まれたフリをする“真実の口”



がある教会だ。ジョーと王女アン(オードリー・ヘプバーン)気取りの観光客が大勢押しかけていた。④停留所から再びバスに乗り、ベネチア広場⑤で下車。白亜のヴィットリアーノでは、

ガリバルディ生誕200年の記念展示が行われていた。この記念堂のエレベーター(有料)で屋上に上がり、ローマを一望することができる。



### ●“世界一小さな国”一世界中の富を集める国

⑤からV・エマヌエレ「通を抜けて一気にヴァチカン市国のサン・ピエトロ大聖堂⑦に行く。途中の⑥は、ベルニーニ作の四大河の噴水など3つの噴水があるナボナ広場で、レストランやカフェも多い。テベレ川を渡りコンチリアツィオネ通に出ると大聖堂が正面に見えてくる。⑦で下車して数分歩くと284本のドーリア式円柱が立ち並ぶ回廊に囲まれたサン・ピエトロ広場に出る。大聖堂内部を飾る芸術家たちの作品をすべて見るには3時間はかかる。ミケランジェロが設計したクーポラを間近に見るには、正面右側のクーポラ入口から50mエレベーターであがりテラスに出る、さらに一番上のバルコニーにはクーポラ内部の階段を92mも登る。

### ●オペラ『トスカ』第3幕の舞台

サンタンジェロ城⑧までは近いので歩く。この城は2世紀にハドリアヌス皇帝の霊廟として建てられたが、中世にはヴァチカンの軍事要塞として使われた。アリア「星は光りぬ」が頭に浮かぶ。オペラではトスカが城壁から身を投げ終幕。

### ●ゆつくり観るには2日はかかる

⑧からヴァチカン博物館⑨までは5分くらい。とても見切れないのでミケランジェロの『最後の審判』があるシステリーナ礼拝堂をさっと通り抜けた。それでも40分はかかる。ここで残念ながら日没。

### ●『ローマの休日』後編

ヴァチカンが良く見えるホテル・アトランテのレストランでゆつくり朝食をとる。バス停⑨は靴屋のショーウィンドウ前、始発は10時10分。マルガリータ橋を越えて、ポポロ広場でバスは右折し、アウグスト・インペラトリー広場⑩で止まる。徒歩10分ほどで、スペイン階段に突き当たる。次は、コインを投げると再び戻ってこられるというトレヴィの泉⑪、バス停から徒歩2分。両所ともジョーと王女アンがたくさんいた。⑫は地下鉄レプリカ駅入口とマクドナルドが目印。バス停⑬は、①と同じテルミニ駅。お疲れ様でした。



### ●パノラマバス活用術

GLT日本部の山口女史は、「日本のお客さんは若い人も含めまだまだ少ない」「欧米の方々は、ご年配の方も多く、ご夫妻、ご家族、お仲間がガイドブックや地図を広げて、自分たちのプランを話し合っていて楽しくやっていますね」と語っていました。このバスを活用するのは簡単、バス停の周囲をよく覚えておく、靴屋、銀行、本屋など……。30分に1本バスが来るので、下車後のプランを立て、何時に戻るか決める。冬は、防寒対策を忘れずに! 雨が降ったら? 1階へ。上級者の方には、ATACの路線バス、路面バス、地下鉄共通1日券を併用して、行動範囲を広げることをお奨めします。



## お二人から出発

### ローマ自由自在—パノラマバスツアー— ~プランづくりをお手伝いいたします。~

日次	スケジュール	宿泊地	食事
①	東京発 13:45~14:55 ローマ着 18:30~19:35 ※金曜日はミラノ乗継になりローマ到着は21:30 ホテルの送迎車でホテルへ。	ローマ泊	機中
②	終日:パノラマバスを利用して、ローマ市内めぐり 朝9:00テルミニ駅始発から20:30テルミニ駅到着まで 30分毎に運行しています。 夕食はホテルの展望レストラン・レゼトワールで。	ローマ泊	B□D
③	追加コースからお選び下さい。		
④	各地より帰着後、自由行動 カンツォーネを聴きながらイタリアンディナー。	ローマ泊	B□D
⑤	出発時刻にあわせて空港へ。ホテルの送迎車で移動。		
⑥	ローマ発 14:00~21:00 ※月・水・土曜日はミラノ乗継になりローマ発は11:55	機中泊	B□機
⑦	東京着 11:45~17:05 利用予定航空会社:アリタリア航空		

出発日	1/10~1/31	2/1~2/15	2/16~2/29	3/1~3/7	3/8~3/12
旅行費用	186,000	189,000	197,000	228,000	235,000

※東京発が土・日、ローマ発が金・土曜日の場合、いずれも50000円の週末追加運賃がかかります。  
※上記旅行費用には、燃油付加特別運賃及び航空保険料、空港施設使用料、イタリアの出入国税は含まれていません。(1月1日現在 36,560~40,560円)  
※3月14日~31日までは復活祭週間になりますので、企画設定はありません。  
※4月以降の企画は航空運賃が確定次第発表いたします。(次号は4月1日発行)

#### 基本旅程に含まれるもの

- ※東京/ローマ間エコノミークラス往復航空運賃
- ※ローマ3泊ホテル代(2人部屋利用)
- ※空港/ホテル間の送迎バス代
- ※ローマパノラマバス24時間バス
- ※旅程表に明示された食事代

#### 利用予定ホテル

アトランテ・ホテルズ:パノラマバスの9番バス停から徒歩5分、アトランテ・スターとアトランテ・ガーデンの2つのホテルがあります。このホテルの自慢は、展望レストラン「レゼトワール」(星)。



### 追加コース(2名様以上で実施)

#### ◇ルネッサンスの花の都フィレンツェ2泊コース

1日目 9:45ローマ・テルミニ駅発 4 フィレンツェ着11:19、ガイドと合流。ウフィッツ美術館へ、美術館で昼食後、美術館見学。エコバスを利用して、市内見学(ドゥオモ、シニョーリア広場、ミケランジェロ広場など)。ホテル・ドゥエ・フォンターネ泊  
2日目 終日自由行動。ホテル・ドゥエ・フォンターネ泊  
3日目 10:36フィレンツェ発 4 ローマ・テルミニ駅着12:20  
○費用:55,000円(ホテル2泊宿泊代2朝食付き、昼食代1回、美術館入場料、半日ガイド料、AFTA市営バス24時間切符2枚)

#### ◇ローマ追加滞在2泊コース

基本旅程と同じアトランテ・ホテルズに2泊します。2人部屋2人利用(展望レストラン朝食付き)  
○費用:1月15~3月7日 29,000円 3月8日~13日 50,000円  
※上記以外にGLT社の1泊観光ツアー(日本語ガイド)があります。

#### ◇ナポリ・ボンベイ・ソレント・カプリ

(ソレント泊 2昼食+1夕食+1朝食付き)320ユーロ

#### ◇ボンジョルノ・ナポリ

(ナポリ泊 1昼食+1夕食+1朝食付き)268ユーロ